

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 院外心停止で搬送され、救急処置を施行された方

1. 研究の題名 『 院外心停止患者における社会復帰もしくは生存退院を規定する因子に関する研究 』

＜研究期間＞ 2021年1月19日 ～ 2025年12月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 当院は45の診療科をもつ総合病院であり、多様な疾患背景を持つ患者の診療を行っています。

また、筑豊地域の高度急性期・急性期医療を担っており、その役割は重要です。当院へは多くの院外心停止患者が救急搬送されていますが、心拍再開へ至る症例は多くありません。

当院へ搬送されている院外心停止患者様が心拍再開へ至らない原因としては、心肺停止へ至った原因や高齢であることだけでなく、その他の因子が関与している可能性が考えられます。心拍再開へ至る症例の予測因子、同時に社会復帰や生存退院を規定する因子に関して研究を行うことは、今後当院へ搬送される患者様の生存率を改善する可能性があると考えています。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 2017年4月1日 ～ 2020年12月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

検査データ(血液検査、心電図等体の機能の検査、胸部レントゲン、その他画像検査も含む)救急搬送時のデータ、頭部・胸部～骨盤部 CT 検査、画像診断報告書

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

循環器内科 川上将司

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 循環器内科

＜研究代表者名＞ 川上将司

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの(情報 or 試料)が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800(代表)

＜担当者＞ 循環器内科 川上将司